

994K

ホイールローダ



*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

エンジン

エンジン名称	Cat® 3516E
定格出力(グロス - ISO 14396)	1,377 kW
定格出力(ネット - SAE J1349 標準外気温)	1,297 kW
定格出力(ネット - SAE J1349 高外気温)	1,265 kW

バケット

バケット容量	19.1~24.5 m ³
運転仕様	
常用荷重 - 標準リフト	40.8トン
常用荷重 - ハイリフト	38.1トン
運転質量	240,018 kg

高耐久性で トン単位の コストを削減 します。

目次

構造物.....	4
パワートレーン.....	6
油圧システム.....	8
運転室.....	10
テクノロジソリューション.....	12
Cat MineStar™ System.....	13
安全性.....	14
メンテナンス性.....	16
カスタマサポート.....	16
サステナビリティ.....	17
バケットとグラウンドエンゲージツール.....	18
高効率システムマッチング.....	20
994Kホイールローダの仕様.....	21
994Kの標準装備品.....	27
994Kオプション装備品.....	29
994K必須アタッチメント.....	29
メモ.....	30





Cat大型ホイールローダはその耐久性を考慮した設計により、再生による複数回のライフサイクルを可能にし、最大の可用性をお約束します。性能を最適化し、整備性を高めることで、高い生産性と安全性を両立し、トン単位コストの低減を可能にしています。

1990年代に導入されて以来、994は過去25年以上にわたり、このクラスでお客様に最も選ばれているモデルです。当社は、お客様の成功をサポートするために全力で取り組み、信頼性、安全性、オペレータの快適性、整備性、持続可能性の伝統を継承しつつ、新たなシリーズを投入し続けています。

構造物

最も過酷な条件を想定した設計。



リフトアーム

アップタイムと生産性を最大限まで高めるためのカギとなるのが、現場で実証済みのリフトアームです。

- Zバー設計により、バケットエッジと作業現場への優れた視界を確保しています。
- 頑丈な鋼製リフトアームが高い負荷応力を吸収します。
- 一体の鋳造構造により、要所となるピン部の強度を高めています。
- リフトアームの応力を解放することで耐久性が向上します。





堅牢な構造

過酷な作業条件下でも耐える堅牢な長寿命設計により、休車時間を低減します。

- ねじり衝撃やねじり力に耐えられるように、リアフレームは箱型断面構造となっており、装備されているコンポーネントの耐用年数を最大限にまで延長。
- フレームの主要部分に鋳造コンポーネントを採用し、フレームの耐久性を最大限に高め、効率を最適化。
- リアアクスルのフレーム取付け部を最適化して、負荷を分散し、構造健全性がさらに向上。



フロントリンケージ

長い耐用年数と信頼性を確保するため、リンケージピン接続部には、給脂タイプのピンおよび自動給脂システムを標準で装備しています。

パワートレーン

さらに強化されたパワーと操作性により、材料の移動をさらに効率的に。



インペラクラッチトルクコンバータ (ICTC、Impeller Clutch Torque Converter) とリンプルコントロールシステム (RCS、Rimpull Control System)

けん引力の調整のために、先進のICTCおよびRCSを採用することで、トン当たりコストを低減しています。

- 左ペダルを踏み込んでけん引力を100～25%の範囲で調整することで、タイヤのスリップと摩耗を抑制。けん引力が25%に達した状態で左ペダルのブレーキがかかります。
- RCSにより、油圧の効率を下げることなく、ホイールがスリップする可能性を抑えることができます。
- ロックアップクラッチトルクコンバータによってダイレクトドライブが可能になり、特定用途での燃料効率が向上します。

エコノミーモード

毎日24時間、最高の生産性と効率性を発揮します。



994Kのシステムは先進技術を駆使することで燃料を節約します。オンデマンドスロットルの採用により、オペレータは左ペダルと作業装置で通常の操作を行うことができ、その間のエンジン回転は994Kで制御します。

- 従来のスロットルロック機能と同様の制御性と操作性が得られます。
- 手動スロットルの効率性とスロットルロックの人間工学に基づく使いやすさを兼ね備えています。

ステアリング/トランスミッション統合コントロールシステム (STIC™、Steering and Transmission Integrated Control System)

前後進切替、ギヤ選択、ステアリングの操作が1本のレバーに統合されたSTICにより、最高の応答性とコントロールを実現します。

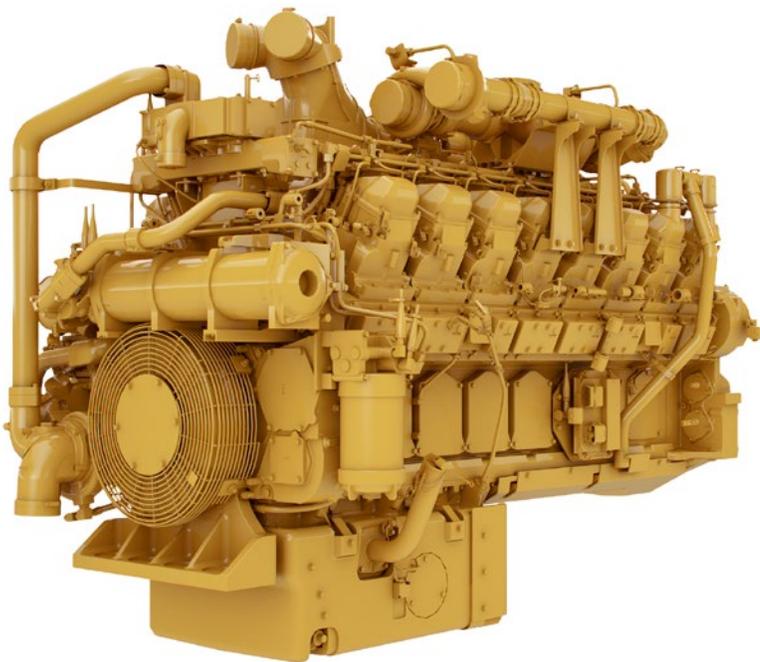
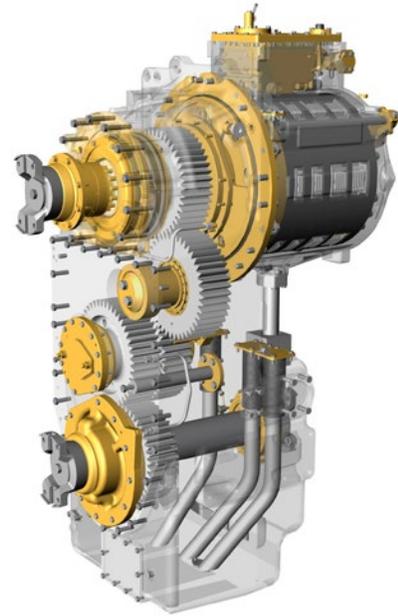
- 軽く左右に動かすだけで車両が左右に旋回するため、オペレータは最小限の動きで操作できます。
- 指先でギヤを簡単にコントロールできます。
- 操作が容易な一体型コントロールを採用することで、スムーズで迅速なサイクルを実現し、オペレータの疲労を軽減します。



Cat製プラネタリ式パワーシフトトランスミッション

鉱山作業に合わせて設計されたクラス最高のトランスミッションがお客様を成功に導きます。

- 一体型電子制御により、一貫したスムーズなシフト操作と効率を実現します。
- 熱処理ギヤと冶金手法により、長い耐用年数と信頼性を確保。
- お客様の用途に応じた前進3速/後進3速のトランスミッションを採用しています。



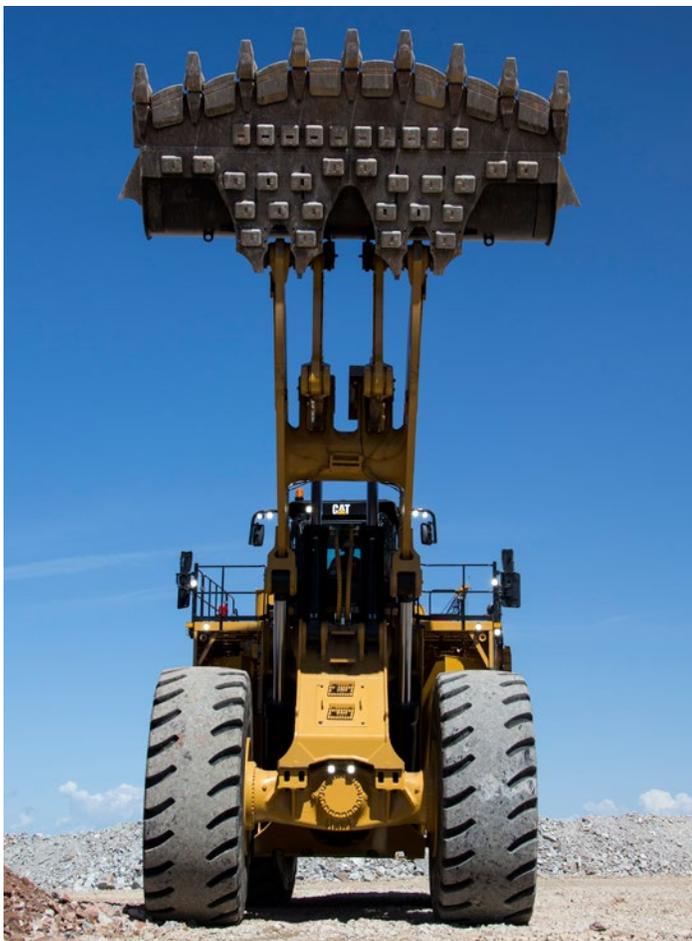
Cat 3516Eエンジン

定評のある3500シリーズのエンジンにより、耐久性と信頼性が994Kにも引き継がれています。994Kの心臓部には、新型の3516Eエンジンがあります。16気筒4ストローク設計を採用し、最適な性能を発揮します。

- ターボチャージャーとアフタクーラの使用により、オンデマンドの性能を提供します。
- 高トルクライズ-39%のトルクライズにより、高けん引力状態での掘削作業および加速時に強力なけん引力を発揮。
- ロングストローク化と低回転特性により、エンジンの耐用年数を延長。
- エンジンを電子制御することで、すばやいエンジンレスポンスを実現。

油圧システム

生産性を高めることで、より多くの材料を移動し、より多くの作業を行えるようになります。



ポジティブフローコントロール油圧系統

ポジティブフローコントロール (PFC、Positive Flow Control) 油圧系統により、効率を高めています。PFCシステムでは、ポンプとバルブを同時にコントロールできます。ポンプのコントロールを最適化することで、作業装置のレバーの動きに比例した作動油を流すことができます。

- 4つの電子制御可変容量ピストンポンプにより、迅速で生産的なサイクルを実現しています。
- バケットの操作感覚とコントロール性能が向上。
- システムから発生する熱が少なくなり、安定した性能と効率を確保。

E&Hコントロール

作業装置の機能により、オペレータの生産性が高まります。

- 電子制御式油圧シリンダ停止機能により快適に操作できます。
- 使いやすいソフトディテントコントロールを採用しています。
- キャブ内で自動作業装置キックアウトを設定できます。



ステアリングシステム

確実にローダ操作を行うには、994Kのロードセンシングハイドロリックステアリングシステムによる緻密な車両コントロールが不可欠です。

- 効率の良い可変容量型ピストンポンプ。
- 40度の旋回角により、狭い場所でも正確な位置決めが可能で、積込みが容易。
- 一体型のステアリングおよびトランスミッションコントロール機能により、オペレータの快適性が向上。



フィルタシステム

先進のフィルタシステムを備え、油圧システムの性能と信頼性が向上しています。

- リフト/チルトケースドレインフィルタ。
- リフト/チルト高圧スクリーン。
- ステアリングケースドレインフィルタ。
- ステアリング高圧スクリーン。
- 油圧ケースドレインフィルタ。
- トランスミッション、トルクコンバータ、ポンプドライブにパワートレーンフィルタ装備。
- フロントおよびリアブレーキオイルスクリーン。



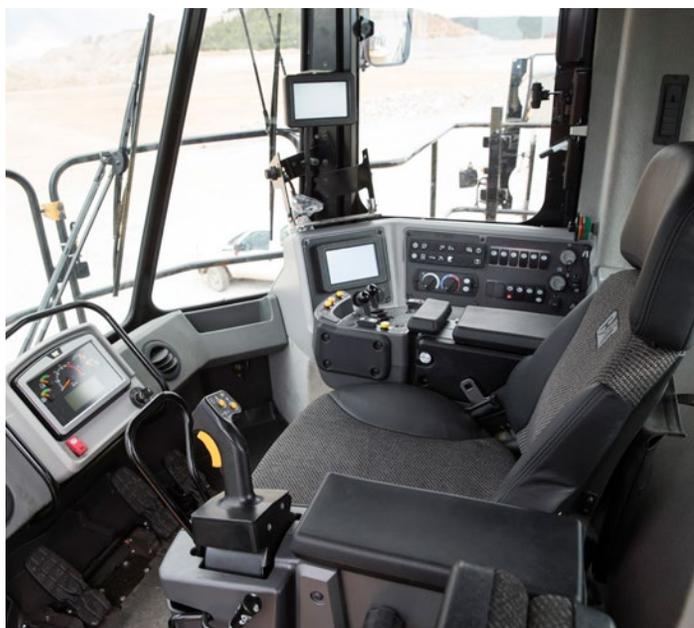
冷却水

- 効率と冷却性能を向上させるデマンドファンを標準装備。
- 高温環境に対応する酷暑仕様をオプションで用意。
- 寒冷時に適切な冷却性能にするファンコントロールをオプション装備。



運転室

クラス最高の快適性と操作性を実現しました。



環境

清潔で快適なキャブ内環境は、オペレータの負担を軽減して生産性を高めます。

- ビスカスキャブマウントとシートのエアサスペンションにより、振動を軽減。
- オートエアコンにより希望のキャブ温度を維持します。
- プレッシャインジケータ付き加圧式キャブ。
- オペレータ騒音レベルを低減。
- 革製シートボルスタとヘッドレストを装備したヒータおよびベンチレータ付きシートを用意。

キャブ内にはお客様のご意見を反映した機能を備えました。オペレータはさらに効率的に、いっそう快適に作業できます。

豪華なオペレータシート

CatコンフォートシリーズIIIシートは、オペレータの快適性を高め、疲労を軽減します。

- 革製シートボルスタを装備するヒータおよびベンチレータ付きシートを用意。
- ハイバック設計と非常に厚みのあるコンター式クッション。
- エアサスペンションシステム。
- 6段階調整のシートレバーとコントロール装置を届きやすい位置に配置。
- シート取付けの作業装置コンソール、およびシートと連動して移動するSTICステアリング。
- 76 mm幅の巻取り式シートベルト。
- 折りたたみ式STICステアリングアームレスト。

トレーナ用シート

標準装備のトレーニングシートで安全にオペレータをトレーニングできます。

- 76 mm幅の巻取り式シートベルト。
- 折りたたみ式設計で背面にドリンクトレイと収納スペース付。



テクノロジーソリューション

統合された電子システムで生産性を向上。

電子機器を統合して、現場とオペレータのいずれにも柔軟に情報を提供します。この統合により本製品はスマートマシンとなり、従来以上にオペレータに情報が提供されるため、機械とオペレータはどちらも生産性が最大限に向上します。

インフォメーションディスプレイ

当社では、お客様やオペレータが最新のタッチスクリーンに表示される情報を活用して、最高の生産性を実現できるよう積極的に取り組んできました。

- 強化されたユーザインターフェイスにより、直観的で容易な操作が可能。
- オペレータが車両システムに関する情報を常に把握することで、整備時間を短縮。
- Cat Production Measurement (CPM) で作業中にすばやく計量。

Cat Product Link™ (Catプロダクトリンク)

Product Link (プロダクトリンク) リモートモニタリングにより、推測に基づく車両管理を排除。

- 使いやすいVisionLink® (ビジョンリンク) インターフェイスから情報にリモートアクセス。
- 車両システムや診断コードの情報を常に入手して、アップタイムを最大限に延長。
- 車両の稼働率、燃料消費量、積載質量の概要を追跡。
- 車両の位置、整備メータの時間、報告ステータスの最新情報を入手。

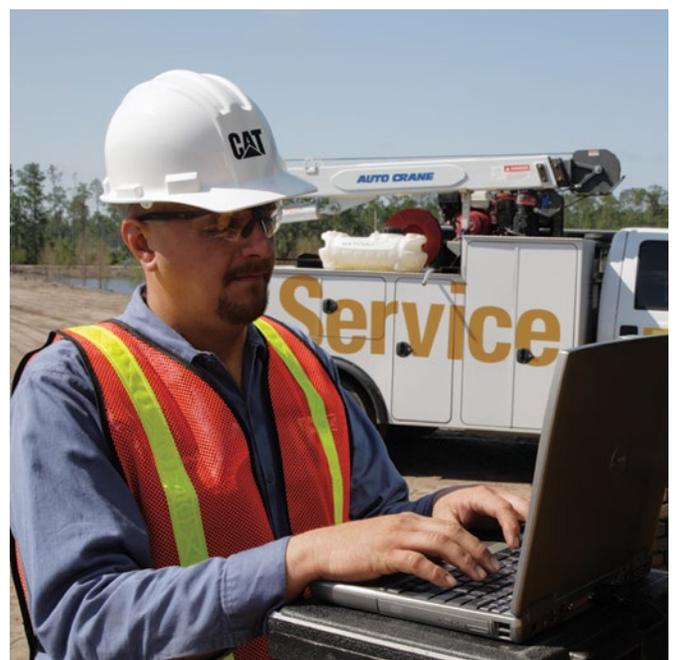
バイタルインフォメーションシステム (VIMS™, Vital Information Management System)

直接車両に接続して、各種センサ情報や高度化された車両データにアクセスできます。

- ペイロードや作業サイクルの区分で生産性レポートを作成。
- 生産性データをもとに、オペレータのトレーニングニーズを判断。
- 機械のパラメータや診断コードの詳細データを記録。
- トレンド分析とヒストグラムにより車両のセンサ情報を追跡し、車両の状態を監視。

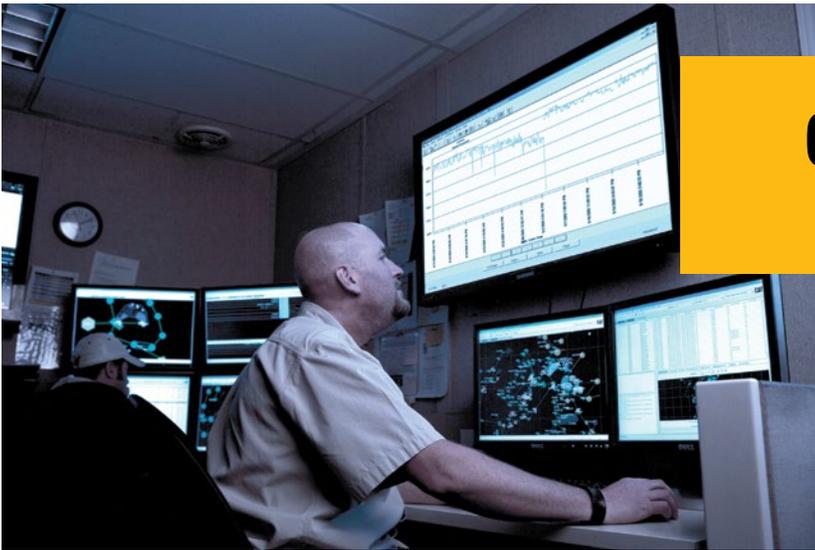


Asset ID	Title	Lab Number	Source	Sample Date	Meter Reading	Severity	Status
Unit 20							
Unit 12		Y123-456789-1234	RADIATOR	09/09/12	2573 hrs	Alert/Problem	Action Taken
Unit 45		Y234-567891-2345	RADIATOR	09/19/12	3500 hrs	Monitor	Action Taken
Unit 35		Y345-678912-3456	ENGINE	09/11/12	800 hrs	Not Active	Action Taken
Unit 11							
Unit 23							



Cat MineStar System

生産性の向上。



Cat MineStar Systemは、採掘作業の統合化と移動型機器管理技術において業界随一の幅広いラインアップを誇るシステムで、作業ニーズに合わせて構成できます。Fleet、Healthの各機能セットには、機械割当てや稼働状態監視から遠隔制御、自立型制御までのあらゆる管理を行うことができるさまざまな技術が採用されています。994Kではこれらの高度な技術を数多く活用でき、その一部は工場出荷時に標準で装備されています。

Fleet (オプション)

Fleetは、総合的なリアルタイムの機械追跡、割当て、生産性管理を可能にし、世界中のあらゆる場所からすべての作業の総合的な概要を把握可能にするシステムです。

Health (オプション)

Healthは重要なイベントベースの機械の状態と保有機械すべての運転データを提供します。このシステムには、総合的な診断、分析、報告ツールにより、全体的な機械装置の状態とアセットを監視する機能が含まれています。



安全性

安全性の確保を最優先に。



電動アクセスシステム

Cat電動アクセスシステムは、リアプラットフォームへの乗降性を改善することで階段へのアクセスを容易にしています。

- 安全で人間工学に基づいたアクセスシステム。
- 幅広階段はあらゆるオペレータにとって十分なスペースを確保します。
- オペレータは両側の手すりを使って3点で体を支えることができます。
- アクセス階段はキャブまたは地上から上げ下げできます。

Caterpillar社は、オペレータやお客様の作業現場で働く人々に安全な作業環境を提供できるよう、製品の改良を続けています。

車両へのアクセス

- 傾斜45度の幅の広い階段から、994Kへ容易に昇降。
- 幅の広い通路表面は滑りにくく、各整備エリアにはロックアウト/タグアウトポイントを装備。
- フロントウィンドウ清掃用プラットフォームには、安全かつ容易にアクセスできます。
- 地上またはプラットフォームからアクセスできる整備エリアを移動する際は、常に3点支持を保ってください。
- 緊急避難口の昇降用梯子は、必要に応じて3番目の出口として使用可能。

ワイドな視界

- 標準装備のLEDライトが、作業現場で良好な視界を確保。
- LED警告灯は現場に応じた発光パターンをプログラム可能。
- 6つのミラーを搭載し、車両の側面と後方の視界が改善。熱線入りのオプションもご用意。
- プルダウン式のウィンドウシェードを標準装備。
- キャブ位置が高くなり、ダンプ積載中の視界が改善。

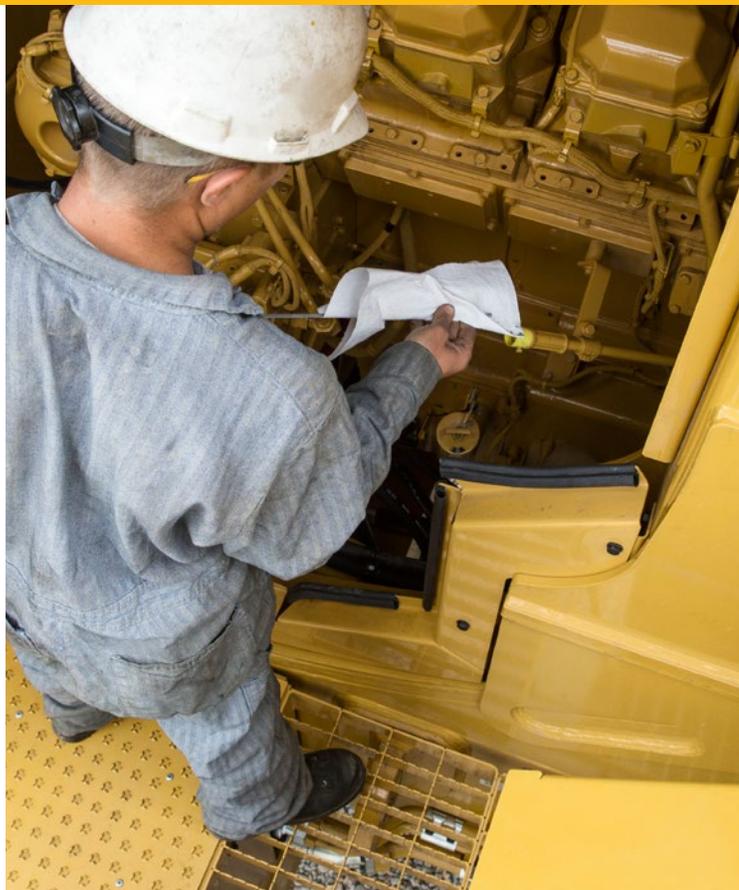
オペレータ環境

- ビスカスキャブマウントとエアサスペンションシートにより、車両の振動を軽減。
- キャブ内の騒音レベルを軽減。
- 警告機能付きの76 mm幅のシートベルトを標準装備。
- 警告機能付きの4点式シートベルトはオプション装備。
- オペレータトレーニング用シートにも76 mm幅のシートベルトを標準装備し、新人オペレータのトレーニング時にも安全性を確保。



メンテナンス性

整備時間の短縮により、アップタイムを向上。



994Kはアップタイムの延長を達成するよう設計されており、お客様の成功を支えます。

- フィルタシステムを広い範囲に標準で装備し、油水類をクリーンに維持して、コンポーネントの高い信頼性を維持。
- 地上やプラットフォームからサービスポイントにアクセスできることやサービスポイントを集中させることで、整備を安全かつ容易に行えるようになっています。
- エンジンコンパートメントの両側に設置されたスイング式ドアから、重要な日常点検ポイントに容易にアクセスできます。
- エコロジードレーンにより、整備を容易にし、油水類のこぼれを防止。
- 集中リモート圧カトップ。
- VIMSシステムによる警告により、オペレータや整備担当者は故障する前に問題を解決でき、ダウンタイムが短縮されます。
- 電動式外気エアフィルタがキャブフィルタの耐用年数を延長。
- メインサービスコンパートメントにオプションの照明を用意。

カスタマサポート

Catディーラは、お客様の鉱山用機械の生産性を維持する方法を知っています。

Catディーラが提供する最高のサポート

頼れるパートナーとして、Catディーラはいつでもお客様の身近にいます。

- 予防メンテナンスプログラムと保証付きメンテナンス契約
- 業界最高レベルの部品供給体制
- オペレータトレーニングによる効率の改善。
- Cat純正再生部品



サステナビリティ

環境に対する責任



環境保護を重視する

994Kの各機能は、環境責任に配慮して設計、製造されています。

- 燃料効率が向上し、二酸化炭素排出量を最小限に抑制。
- オートアイドルストップ機能の採用で不要なアイドルリングをなくして燃料を節約します。
- 複数回のライフサイクルを想定して製造されているCat 994は、最も多くリビルドされている製品の1つです。車両の寿命を最大限に延ばすためのサポートとして、CaterpillarはReman (リマン) や認定リビルドプログラムなど、持続可能なオプションを数多く提供しています。これらのプログラムでは、再使用または再生されたコンポーネントが40~70%低い価格で提供されるため、運用コストを削減でき、しかも環境保護にも役立ちます。
- Caterpillarでは、従来モデルの車両で新たな機能を追加するための後付けパッケージも提供しています。Cat Certified Rebuildプログラムをご利用いただくと、後付けキットをリビルドプロセスの一部として提供します。
- Catこぼれ防止フィルタハウジングとコンポーネントエコロジードレインにより、油水分類をしっかりとコントロールします。

バケットとグラウンドエンゲージツール

性能がすべてです。

生産性と燃料効率の向上

パフォーマンスシリーズバケットは、さまざまなマテリアルを扱う際に、優れた性能が得られるように設計されています。すばやく材料の山を掘り進み、効率よく積み込めるよう設計されています。満杯率が最大で115%にも達するため、すばやく作業を終わらせ、次の作業に取りかかることができます。積込サイクルが速く、ミスも少なくなり、車両の損耗が少なく作業を継続することができます。

以下のバケットは、パフォーマンスシリーズの製品ラインの一部です。それぞれ容量と幅が異なり、積込みや運搬のニーズに合わせて選ぶことができます。



1- ロックバケット

切羽での石灰岩やその他原石の積込み用に設計されています。また、砕石原料のトラックおよびホッパーへの積込みの用途に幅広く対応しています。GETには、アダプタ付きのスピードノーズ、ハーフアローセグメント、ボトム摩耗プレート、ボックスウィング、サイドバープロテクタなどが装備されています。

2-ヘビーデューティロックバケット

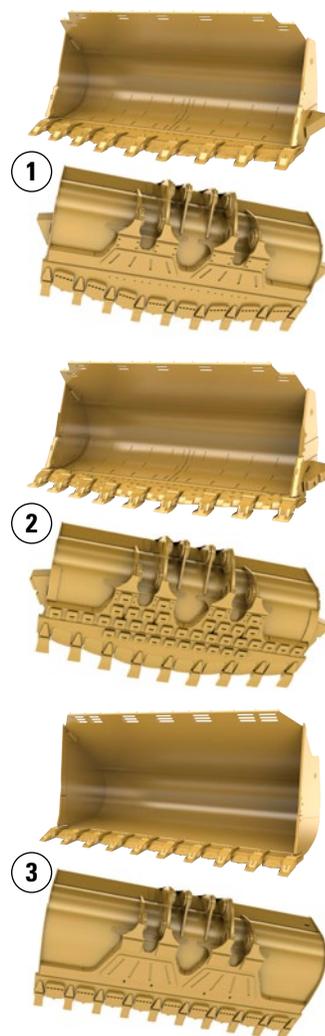
硬く圧縮された材料の切羽での積込み作業や、摩耗性が中程度で衝撃が大きい材料を取り扱う用途向けに設計されています。GETには、ロックバケットと同じ種類のほか、ウィングおよびバケット底部にカッティングエッジシュラウド、機械的な取付け方式の摩耗プレートシステム(MAWPs)を装備したものをご用意しています。ベースエッジエンド保護、スキープレート、追加のサイド摩耗プレート、予備のサイドバープロテクタセットなどもご用意しています。

鉄鉱石用バケット

切羽積込みなど、最も過酷な用途向けに設計されています。高い摩耗と中程度の衝撃に耐えるよう製造されています。GETには、ヘビーデューティロックバケットと同じ種類のものが装備されていますが、高い密度に対応する小容量のバケットはありません。

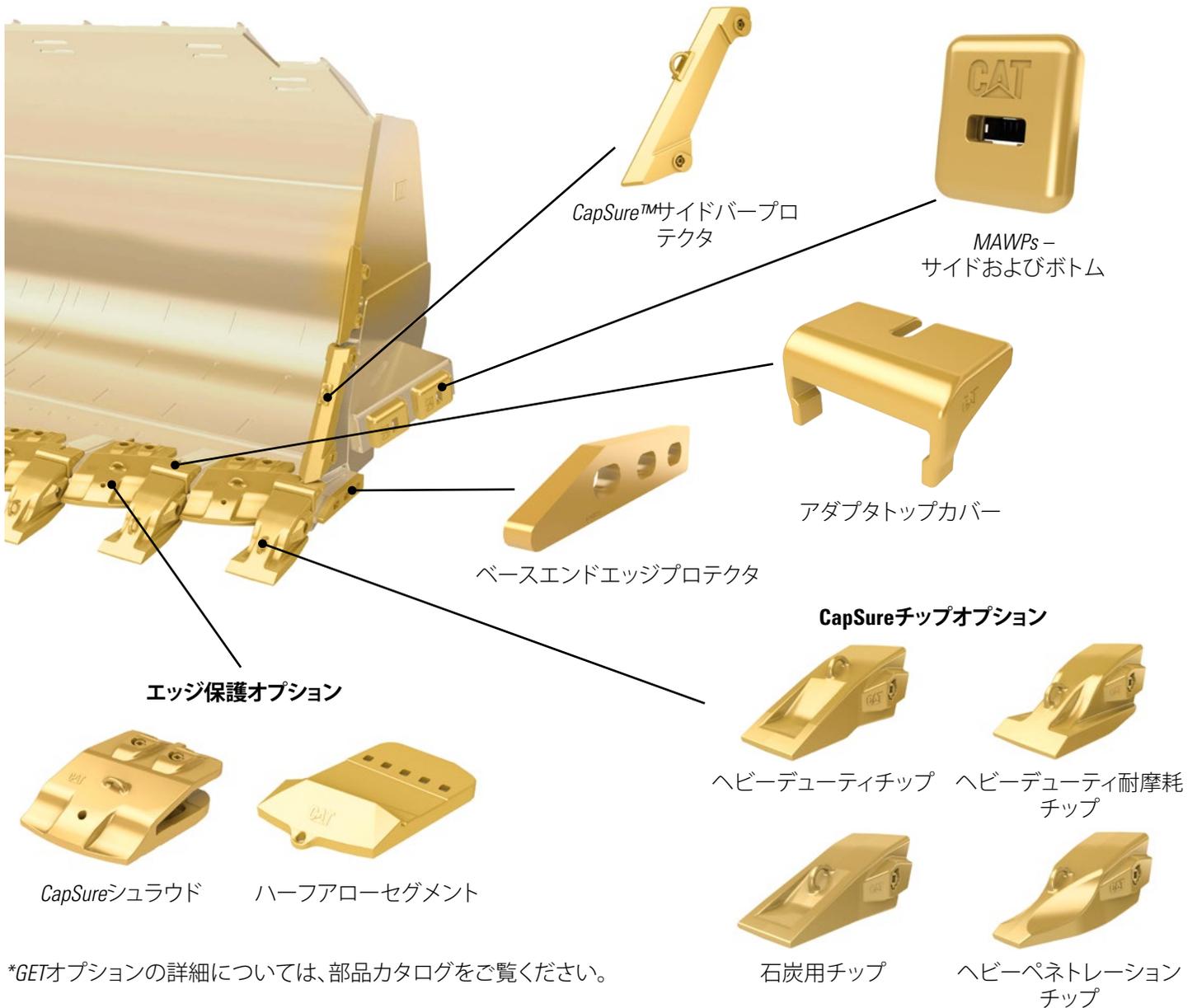
3- 石炭用バケット

比重が軽く、低摩耗性の材料を扱うアプリケーション用に設計されています。GETには、ストレートベースエッジにアダプタおよびハーフアローセグメント付きのものをご用意しています。



グラウンドエンゲージツール

高価なコンポーネントを保護。オペレーティングコストを削減。車両の性能を最大限ご活用ください。GETは幅広い性能に対応する種類を揃えていますので、お客様の用途の条件に合わせてお選びください。



*GETオプションの詳細については、部品カタログをご覧ください。

CapSure™リテンションテクノロジー

ハンマーレスCapSureリテンションでGET部品の交換が容易にできるようになり、すばやく簡単、かつ安全に取付けできます。CapSureチップ、シュラウド、サイドバープロテクタは、 $\frac{3}{4}$ インチラチェットを180度回転するだけで、簡単にロック/ロック解除できます。

高効率システムマッチング

効率の高い積込み/運搬システムを実現するには、最適な組み合わせが不可欠。



Catトラックへの積込み杯数	785	789	793
標準リフト	4	5	
ハイリフト		5	6

アプリケーションマッチング

994K標準リフトは、136トン積みの785を4杯で満杯にできます。994Kハイリフトは、177トン積みの789を5杯、227トン積みの793を6杯で満杯にできます。

効率的な組み合わせ

最短の積込時間でトラックの最大積載量まで積み込むには、機械の組み合わせを最適にして効率の高い積載/運搬システムを実現することが不可欠です。CatホイールローダをCat鉱山用トラックと合わせて使用することで、最小のトン当たり作業コストでマテリアルの運搬量を最大限に増加します。

バケットの選択

適切なバケットを選択するには、貫入性の要件、取扱材料の密度、摩耗性、積載目標を考慮する必要があります。バケットサイズは、最適な積載効率を確保し生産性を高めるために、トラックの積載容量および取扱材料の密度とマッチさせています。

エンジン

エンジン名称	Cat 3516E
定格回転数	1,600 rpm
定格出力(グロス – ISO 14396)	1,377 kW
定格出力(グロス) – SAE J1995	1,394 kW
定格出力(ネット) – SAE J1349	
標準外気温	1,297 kW
高外気温	1,265 kW
内径	170 mm
行程	215 mm
総行程容積	78.1 L
最大トルク @ 1,200 rpm – SAE J1995	11,591 N m
トルクライズ	39 %

- 定格出力は、指定された規格の基準条件に準じて測定された値。
- 表示されているネット出力は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、マフラが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力。
- 表示されている定格出力(グロス)は、ファン回転数が最大の状態で得られたものです。
- 994Kのエンジン定格出力(グロス)は560 kwを上回ります。994Kにオフロード法2014年(Tier 4 Final)排出ガス基準の適用範囲外です。

運転仕様

運転質量	240,018 kg
常用荷重 – 標準リフト	40.8トン
常用荷重 – ハイリフト	38.1トン
バケット容量	19.1~24.5 m ³
鉄鉱石用	17.2 m ³
岩石用	19.1~24.5 m ³
石炭	32.1~39.7 m ³

トランスミッション

トランスミッション型式	Catプラネタリ式パワーシフト
前進1速	7.4 km/h
前進2速	12.9 km/h
前進3速	21.9 km/h
後進1速	8.1 km/h
後進2速	14.1 km/h
後進3速	24.0 km/h
ダイレクトドライブ – 前進1速	ロックアップ無効
ダイレクトドライブ – 前進2速	14.0 km/h
ダイレクトドライブ – 前進3速	24.5 km/h
ダイレクトドライブ – 後進1速	ロックアップ無効
ダイレクトドライブ – 後進2速	15.5 km/h
ダイレクトドライブ – 後進3速	27.0 km/h

- 走行速度は、58/85-57タイヤを想定したものです。

油圧システム – リフト/チルト

リフト/チルトシステム – 回路	ポジティブフローコントロール
リフト/チルトシステム – ポンプ	可変容量ピストン
最大流量 (エンジン回転数 1,700 rpmの時)	2,047 L/min
リリーフバルブ設定 – リフト/チルト	32,500 kPa
シリンダ、複動式	
リフト、ボア、ストローク	370 × 1,713 mm
チルト、ボア、ストローク	310 × 1,086 mm
パイロットシステム	オープンループと減圧

994Kホイールローダの仕様

油圧サイクルタイム

ラックバック	4.9秒
上げ	12.6秒
ダンブ	3.1秒
下げ浮き下げ	4.2秒
合計油圧サイクルタイム (バケット空荷)	23.5秒

システムのフル充填時容量

燃料タンク(標準)	3,445 L
燃料タンク(24時間稼働用アタッチメント付き)	5,678 L
冷却水	520 L
エンジンクランクケース	288 L
トランスミッション	416 L
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - フロント	833 L
ディファレンシャルおよびファイナルドライブ - リア	757 L
作動油タンク (作業装置および油圧ファン)	1,022 L
作動油タンク(ステアリングとブレーキ)	379 L
オイル再生システム	75.7 L

アクスル

フロント	固定
リア	トラニオン
オシレーション角度	9°

ブレーキ

ブレーキ	ISO 3450: 2011
------	----------------

冷却水

油圧駆動デマンドファン対応外気温 標準	43°C
------------------------	------

騒音性能

	標準	低騒音
オペレータ騒音レベル (ISO 6396:2008) Tier 1/EU Stage I同等	72 dB(A)	71 dB(A)
周囲騒音レベル (ISO 6395:2008)	119 dB(A)	117 dB(A)

騒音性能

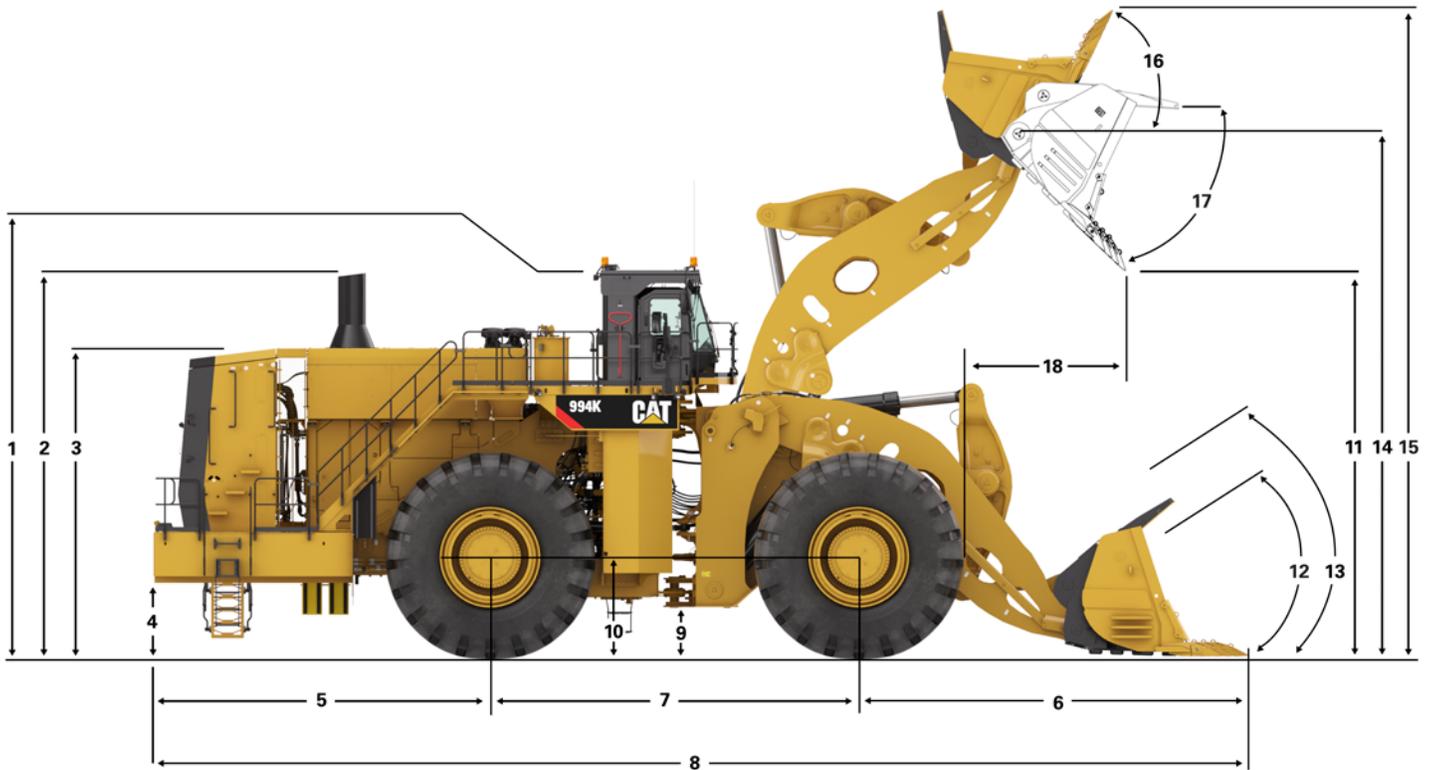
- この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。キャブ式運転室であっても、キャブが適切にメンテナンスされていない場合、ドアやウィンドウが開いている状態で長時間作業する場合、騒音の激しい環境で作業を行う場合などでは、聴覚保護具が必要になる場合があります。

油圧システム - ステアリング

ステアリングシステム - 回路	パイロット(ロードセンシング)
ステアリングシステム - ポンプ	ピストン(可変容量)
最大流量 (エンジン回転数 1,700 rpmの時)	980 L/min
リリーフバルブ設定圧 - ステアリング	31,000 kPa
合計ステアリング角度	70°
ステアリングサイクルタイム (低速アイドル時)	7.6秒
ステアリングサイクルタイム (高速アイドル時)	4.3秒

寸法

寸法はすべて概算値です。



	標準リフト	ハイリフト
1 地上からROPS最上部までの高さ	7,118.5 mm	7,118.5 mm
2 地上からマフラー最上部までの高さ	7,067 mm	7,067 mm
3 地上からフード最上部までの高さ	5,682 mm	5,682 mm
4 バンパまでの最低地上高	1,355 mm	1,355 mm
5 リアアクスルの中心線からバンパまで	6,205 mm	6,205 mm
6 フロントアクスルの中心線からバケットチップまで	6,503 mm	7,097 mm
7 ホイールベース	6,800 mm	6,800 mm
8 最大全長	17,860 mm	18,454 mm
9 ロアヒッチまでの最低地上高	898 mm	898 mm
10 地上からアクスル中心までの高さ	1,820 mm	1,820 mm
11 ダンピングクリアランス(最大リフト時)	6,167 mm	7,095 mm
12 ラックバック角度(地上)	39.7°	45.0°
13 ラックバック角度(運搬位置)	47.7°	53.7°
14 バケットヒンジピン高さ(最大リフト時)	8,790 mm	9,647 mm
15 最大全高(バケット上げ時)	11,771 mm	12,545 mm
16 ラックバック角度(最大リフト時)	59.5°	59.4°
17 ダンプ角度(最大リフト時)	-50.0°	-50.0°
18 ダンピングリーチ(最大リフト時)	2,821 mm	2,688 mm

994Kホイールローダの仕様

バケット仕様

バケットタイプ	バケット容量	GET	取扱材料比重(標準リフト)	取扱材料比重(ハイリフト)
	m ³	チップ数	kg/m ³	kg/m ³
岩石用	19.1	9	2,138	1,995
	21.4	9	1,909	1,781
	22.9	9	1,781	1,663
	24.5	9	1,669	1,559
硬い岩石用	19.1	9	2,090	1,900
	21.4	9	1,802	1,675
石炭	32.1	10	1,271	1,188
	39.8	10	1,027	959
鉄鉱石用	17.2	9	2,286	2,126

ご要望に応じて、カスタムバケットをご用意いたします。詳細については、最寄りのディーラにお問い合わせください。

運転仕様 – 標準リフト

58/85-57タイヤ (SLR: 1,820 mm) 装着の車両については、別の表で他のタイヤサイズをご確認ください。

バケットタイプ		岩石用			
グラウンドエンゲージツール		ツースおよびセグメント			
カッティングエッジのタイプ		スピード			
バケット部品番号 (グループレベル)		389-4420	389-4430	389-4440	389-4450
常用荷重	kg	40,823	40,823	40,823	40,823
バケット容量	m ³	19.1	21.4	22.9	24.5
平積み容量 – ISO	m ³	15	18	19	20
山積み容量 – ISO	m ³	19	21	23	24
バケット全幅	mm	6,240	6,240	6,240	6,240
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(ツース先端まで)	mm	6,347	6,238	6,167	6,100
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(ツース先端まで)	mm	2,641	2,750	2,821	2,888
バケットヒンジピン高さ(最大リフト時)	mm	8,790	8,790	8,790	8,790
リーチ(アームが水平でバケットが同じ高さにあるとき)	mm	5,583	5,737	5,837	5,932
掘削深さ(セグメント)	mm	232	232	232	232
全長 – バケット地上時	mm	17,606	17,760	17,860	17,955
フロントアクスルからバケットチップ(地上時)まで	mm	6,249	6,403	6,503	6,598
全高	mm	11,541	11,688	11,771	11,874
最小旋回半径(バケットコーナ, SAE運搬位置)	mm	13,727	13,771	13,800	13,828
リーチ(ダンプ角度45°, 地上高2.13 m(ツース先端部まで)の場合)	mm	4,349	4,454	4,522	4,585
ラックバック角度(SAE運搬位置)	度	47.7	47.7	47.7	47.7
最大ダンプ角度(最大リフト時)	度	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0
常用荷重	kg	40,823	40,823	40,823	40,823
バケット容量	m ³	19.1	21.4	22.9	24.5
平積み容量 – ISO	m ³	15	18	19	20
山積み容量 – ISO	m ³	19	21	23	24
転倒荷重 – ストレート	kg	159,823	158,190	157,062	156,085
転倒荷重 – ストレート*	kg	150,697	149,006	147,840	146,825
転倒荷重 – アーティキュレート40度	kg	137,845	136,286	135,207	134,275
転倒荷重 – アーティキュレート40度*	kg	123,391	121,745	120,610	119,624
転倒荷重 – バケット地上時	kg	135,113	130,634	127,808	125,353
転倒荷重 – バケット地上時*	kg	126,010	121,984	119,430	117,209
最大掘起力 – SAE定格	kN	1,401.1	1,307.7	1,252.7	1,206.2
運転質量	kg	238,466	239,371	240,018	240,554
質量配分(SAE運搬位置) – フロント	kg	124,673	126,336	127,518	128,511
質量配分(SAE運搬位置) – リア	kg	113,792	113,036	112,500	112,042
機械総質量	kg	279,289	280,194	280,841	281,377
質量配分(SAE運搬位置) – フロント	kg	192,099	193,989	195,324	196,461
質量配分(SAE運搬位置) – リア	kg	87,190	86,205	85,518	84,916

*タイヤのたわみ有り。

994Kホイールローダの仕様

運転仕様 – ハイリフト

58/85-57タイヤ (SLR: 1,820 mm) 装着の車両については、別の表で他のタイヤサイズをご確認ください。

バケットタイプ		岩石用			
グラウンドエンゲージツール		ツースおよびセグメント			
カッティングエッジのタイプ		スピード			
バケット部品番号 (グループレベル)		389-4420	389-4430	389-4440	389-4450
常用荷重	kg	38,102	38,102	38,102	38,102
バケット容量	m ³	19.1	21.4	22.9	24.5
平積み容量 – ISO	m ³	15	18	19	20
山積み容量 – ISO	m ³	19	21	23	24
バケット全幅	mm	6,240	6,240	6,240	6,240
ダンピングクリアランス 45°ダンプ時(ツース先端まで)	mm	7,204	7,095	7,024	6,957
ダンピングリーチ 45°ダンプ時(ツース先端まで)	mm	2,579	2,688	2,758	2,826
バケットヒンジピン高さ(最大リフト時)	mm	9,647	9,647	9,647	9,647
リーチ(アームが水平でバケットが同じ高さにあるとき)	mm	6,149	6,303	6,403	6,498
掘削深さ(セグメント)	mm	239	239	239	239
全長 – バケット地上時	mm	18,300	18,454	18,554	18,649
フロントアクスルからバケットチップ(地上時)まで	mm	6,943	7,097	7,197	7,292
全高	mm	12,398	12,545	12,628	12,731
最小旋回半径(バケットコーナ、SAE運搬位置)	mm	13,976	14,017	14,045	14,071
リーチ(ダンプ角度45°、地上高2.13 m(ツース先端部まで)の場合)	mm	4,916	5,021	5,088	5,152
ラックバック角度(SAE運搬位置)	度	53.5	53.5	53.5	53.5
最大ダンプ角度(最大リフト時)	度	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0
常用荷重	kg	40,823	40,823	40,823	40,823
バケット容量	m ³	19.1	21.4	22.9	24.5
平積み容量 – ISO	m ³	15	18	19	20
山積み容量 – ISO	m ³	19	21	23	24
転倒荷重 – ストレート	kg	140,091	138,667	137,676	136,827
転倒荷重 – ストレート*	kg	132,782	131,300	130,272	129,385
転倒荷重 – アーティキュレート40度	kg	120,292	118,917	117,960	117,141
転倒荷重 – アーティキュレート40度*	kg	108,277	106,814	105,800	104,925
転倒荷重 – バケット地上時	kg	117,056	113,375	111,031	108,994
転倒荷重 – バケット地上時*	kg	110,225	106,841	104,676	102,794
最大掘起力 – SAE定格	kN	1,335.0	1,245.6	1,192.9	1,148.3
運転質量	kg	239,693	240,598	241,245	241,781
質量配分 (SAE運搬位置) – フロント	kg	129,194	130,922	132,151	133,180
質量配分 (SAE運搬位置) – リア	kg	110,499	109,677	109,094	108,601
機械総質量	kg	277,795	278,700	279,347	279,883
質量配分 (SAE運搬位置) – フロント	kg	195,479	197,370	198,709	199,840
質量配分 (SAE運搬位置) – リア	kg	82,315	81,330	80,639	80,043

*タイヤのたわみ有り。

標準装備品

標準装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。

電気系統

- バックアップアラーム
- オルタネータ(225 A)
- バッテリー
- コンバータ(10/15 A、24~12 V)
- ディスコネクトスイッチ(バンパ)
- LED警告灯(パターン選択可能)
- LED照明システム(作業灯、アクセス/サービストラックプラットフォーム照明、方向指示器、ハザードライト)
- 緊急ジャンプスタート用ソケット
- スタータおよびトランスミッションロックアウト(バンパ)
- VIMSダウンロード用ポートおよびCatエレクトロニックテクニシャンサービスポートを装備(バンパ)
- 24 V始動および充電システム
- 電動スタータ

オペレータ環境

- エアコン
- キャブ圧力インジケータ
- キャブ(騒音抑制および加圧式、転倒時運転者保護構造(ROPS/FOPS、Rollover Protective Structure))、ラジオ準備仕様(アンテナ、スピーカ、コンバータ(12 V、5 A))、電源ソケット
- Cat Vision(Catビジョン)(リアビューカメラシステム)
- コートフック
- リフト/チルト機能コントロール装置
- グラフィックタッチスクリーンインフォメーションディスプレイに運転情報とペイロード測定値をリアルタイムで表示
- ヒータ、デフロスタ、温度調節機能
- 電気式ホーン

- ゲージ/計器類
 - 冷却水温度
 - 作動油温度
 - 燃料レベル
 - パワートレーンオイル温度
 - エンジン回転数(タコメータ)
 - トランスミッションギヤ
 - 走行速度
 - エンジン作動時間メータ
- 警告インジケータ計器類
 - 3段階警報システム
 - ブレーキ異常
 - バケット浮き状態
 - ディレイドエンジンシャットダウン状態
 - エンジンアイドルリングストップ状態
 - エンジン異常
 - 燃料エコノミーモード有効状態
 - 油圧ロックアウト
 - ロックアップクラッチ有効状態
 - 燃料レベル低下
 - パーキングブレーキ警告
 - クイックシフト有効状態
 - リンブルコントロール有効状態
 - シートベルト警告
 - セカンダリステアリング
 - スロットルロック状態
 - トランスミッションギヤ
 - 方向指示器

- キーパッド、インジケータランプ付きコントロール
- 燃料エコノミーモード
- 作業装置キックアウト
- ロックアップクラッチ
- 手動潤滑
- クイックシフト有効化
- リンブルコントロールシステム
- 熱線入りサイドリアビューミラー
- スロットルロック
- 方向指示器
 - ダッシュバックライトコントロール
- ハザードライト
- 車内灯(キャブ)
- ランチボックスおよびドリンクホルダ
- リアビューミラー(キャブ外搭載)
- 巻取り式シートベルト(76 mm幅)
- Catコンフォートシート(布製、エアサスペンション付き、6箇所調整機能)
- トレーナシート(シートベルト付き、76 mm幅)
- STICシステム
- サンスクリーン(プルダウン式、フロントおよびリア)
- 着色ガラス
- インフォメーションディスプレイ付VIMS: 外付けデータポート、サイクルタイム、Cat Production Measurementを統合
- 間欠湿式アームワイパ/ウォッシャー(フロントおよびリア)
- サービスセンタ
 - キーパッド、Messenger、ET、VIMS、階段照明

(次ページに続く)

標準装備品(続き)

標準装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

パートレーン

- ブレーキ(オイル冷却式、多板ディスク、サービス/セカンダリブレーキ)
- ケースドレーンフィルタ
- 電気油圧式パーキングブレーキ
- エンジン(3516E HD (High Displacement) 機械式電子ユニット噴射(MEUI™ - A、Mechanical Electronic Unit Injector) エアツアエアアフタクーラ(ATAAC、Air-to-Air After Cooling)ディーゼル(ターボチャージャ/アフタクーラ))
- エンジン予備潤滑
- 電動燃料プライミング
- エンジン非常停止スイッチ(地上から)
- エンジンエアインテイク(上部フード)プレクリーナ
- ラジエータ、アルミ製モジュールラジエータ(AMR、Aluminum Modular Radiator)
- 自動エーテル始動補助装置
- 電子制御スロットルロック
- インペラクラッチトルクコンバータ(ICTC、Impeller Clutch Torque Converter) (ロックアップクラッチ(LUC、Lock-Up Clutch)、リンブルコントロールシステム装備)
- トランスミッション(プラネタリ式パワーシフト、前進3速/後進3速、電子制御)
- 油圧ラッシュアジャストメントエンジン

その他

- 自動バケットリフト/チルトキックアウト/ポジションナ
- 自動給脂システム
- Cat Oリングフェースシールカップリング
- ロック付サービスアクセスドア
- エコロジードレーン
- エコノミーモード
- 高速エンジンオイル交換システム
- フロントフレームアクセスステップ
- フロント通路
- グランドレベル急速燃料給油システム
- トランスミッションガード
- ドローバヒッチ(ピン付き)
- Cat XT™ホース
- 作業装置、ステアリングおよびブレーキフィルタ/スクリーン

- 左側サービスセンタ
- マフラ(2)
- オイルサンプリングバルブ
- -34 °Cまでの外気温で凍結防止性能を発揮するエクステンドライフクーラントの予混合50%混合液
- ポンプ室アクセスラダー(T字型ハンドルおよびプラットフォーム付き)
- キャブおよびサービスプラットフォームへのリアアクセス
- ロードセンシングステアリング
- セカンダリステアリングシステム
- ROPSとラジエータガード
- トーキック(つま先板)
- 盗難防止キャブロック
- クーリング清掃パッケージ
- ベンチュリスタック

994Kのオプション装備品と必須アタッチメント

オプション装備品

運転質量が若干、変化します。オプション装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、販売店にお問い合わせください。

パワートレーン

- エンジンオイル再生システム

オペレータ環境

- AM/FM/CD/MP3ラジオ

その他のアタッチメント

- 車輪止め

電気系統

- サービスライト

スペアリム

- 1,118 mmスペアリム
- 1,194 mmスペアリム

必須アタッチメント

各グループから1つお選びください。必須装備品とオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、販売店にお問い合わせください。

リンケージ

- 標準リフト
- ハイリフト

クーリング

- 標準外気温
- 高外気温

アクセス

- 昇降用ステップ
- 電動アクセスシステム

電気系統

- Product Linkなし
- Product Link (プロダクトリンク)

ファンコントロール

- 標準
- 寒冷地用バイパス

ビジョンディスプレイ

- ビジョンディスプレイ

周囲低騒音パッケージ

- 防音なし
- 低騒音パッケージ

オペレータ環境

- 標準仕様ガラス
- ラバーマウントガラス
- ソーラーコントロール、耐衝撃性ラバーマウントガラス

燃料システム

- 燃料ラインヒータ削除
- 寒冷時始動装置(240 Vヒータおよび寒冷地用オイル)

燃料タンク

- 標準
- 24 時間

標準シート

- ヒータおよびベンチレータ付きデラックスシート

リム

- 1,118 mm (44 × 57)
- 1,194 mm (47 × 57)

標準ミラー

- 熱線入りミラー

Cat製品、ディーラサービス、業種別ソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2018 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の車両には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、「Caterpillar Yellow」および「Power Edge」のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJHQ7673-01(02-2018)
(翻訳版: 03-2018)
AJHQ7673の改訂版
(Japan)

